

| 主管課 | 危機管理室 | 一般会計 |     |   |       |    |       |
|-----|-------|------|-----|---|-------|----|-------|
|     |       | 款    |     | 項 |       | 目  |       |
|     |       | 2    | 総務費 | 1 | 総務管理費 | 12 | 危機管理費 |

**事業の主な内容及び成果**

**【危機管理事業】**

○危機管理関係

危機事象に対応した。

＜熊らしき動物などの目撃情報＞

市民等からの目撃情報から、関係各課と情報共有及び連携を図り、担当部署による現場確認情報の収集等を行い、市民生活の安全を確保した。(目撃情報22件)

＜オスプレイに関する情報提供＞

防衛省北関東防衛局等からの、横田飛行場におけるオスプレイの離発着に係る情報等について、市民への周知及び市議会に報告を行った。(情報提供数18回)

| 主管課 | 危機管理室 | 一般会計 |     |   |       |    |    |
|-----|-------|------|-----|---|-------|----|----|
|     |       | 款    |     | 項 |       | 目  |    |
|     |       | 2    | 総務費 | 1 | 総務管理費 | 21 | 諸費 |

**事業の主な内容及び成果**

**【その他諸費】**

○自衛官募集事務

自衛隊法第97条に基づき、自衛官の募集に関する事務の一部を行った。

- ・「広報はんのう」、5月、7月、9月、11月、2月号の計5回、自衛官募集の記事を掲載した。
- ・自衛官募集告示用品として、広告入り花の種子を作製し配布した。

○基地対策関係

基地対策に係る協議会などに参加し、要望活動等を行った。

＜埼玉県基地対策協議会＞

県と14市町で構成され、7月に北関東防衛局及び関係省庁に要望活動を行った。

＜防衛施設周辺整備全国協議会＞

防衛施設周辺自治体全国243市町村が加入している協議会で、飛行活動に関する制限・規制・安全確保等について国に要望を行った。

|     |       |      |     |   |     |   |       |
|-----|-------|------|-----|---|-----|---|-------|
| 主管課 | 危機管理室 | 一般会計 |     |   |     |   |       |
|     |       | 款    |     | 項 |     | 目 |       |
|     |       | 9    | 消防費 | 1 | 消防費 | 1 | 常備消防費 |

事業の主な内容及び成果

【埼玉西部消防組合負担金】

埼玉西部消防組合へ負担金を支出した。

<飯能市内の救急救助、火災出動件数及び損害額について>

・救急救助事業

| 区 分    | 平成29年度 | 平成28年度 | 前年度対比 |
|--------|--------|--------|-------|
|        | 件      | 件      | 件     |
| 救急出動件数 | 3,876  | 3,719  | 157   |
| 救助出動件数 | 94     | 89     | 5     |

・火災活動事業

| 区 分    | 平成29年度 | 平成28年度 | 前年度対比  |
|--------|--------|--------|--------|
|        | 件      | 件      | 件      |
| 火災出動件数 | 16     | 28     | △12    |
|        | 千円     | 千円     | 千円     |
| 損害額    | 11,435 | 18,087 | △6,652 |

(参考)火災出動件数は、実際に火災が起きた件数

|     |       |      |     |   |     |   |        |
|-----|-------|------|-----|---|-----|---|--------|
| 主管課 | 危機管理室 | 一般会計 |     |   |     |   |        |
|     |       | 款    |     | 項 |     | 目 |        |
|     |       | 9    | 消防費 | 1 | 消防費 | 2 | 非常備消防費 |

事業の主な内容及び成果

【消防団事業】

○費用弁償

消防団員が災害の現場に出動し、又は招集に応じて警戒、訓練等の職務に従事した場合に支給した。

- ・支出額 : 20,966,400円
- ・火災出動 : 11回 194人
- ・訓練等 : 1,311回 8,542人

○消防団運営費交付金

消防団運営費交付金を交付し、消防団活動の活性化を促進するとともに、消防団の運営の円滑化を図った。

- ・交付額 : 10,483,200円
- ・主な用途 : 特別点検、分団運営、入団式等への助成

○工事請負費

第9分団2部車庫・詰所の建築を行い、地域防災活動の拠点としての活用を図った。

<飯能消防団第9分団2部車庫詰所建設工事>

- ・工事費 : 36,720,000円
- ・構造及び床面積 : 木造、地上1階建、延床面積121.73㎡

○自動車購入

第9分団2部及び第10分団2部に救助資機材搭載型積載車を配備し、消防団の装備の充実強化を図った。

- ・購入額 : 25,809,840円【12,907,620円(9分団2部)、12,902,220円(10分団2部)】

| 主管課   | 危機管理室 | 一般会計 |     |   |     |   |     |
|---|-------|------|-----|---|-----|---|-----|
|   |       | 款    |     | 項 |     | 目 |     |
|   |       | 9    | 消防費 | 1 | 消防費 | 3 | 防災費 |
| <b>事業の主な内容及び成果</b>  |       |      |     |   |     |   |     |
| <p><b>【防災対策事業】</b></p> <p>○防災訓練<br/>         &lt;平成29年度 土砂災害・全国防災訓練&gt;<br/>         ・期 日 : 平成29年6月4日(日)<br/>         ・訓練会場 : 市役所庁本舎別館、全地区行政センター、第二区、南高麗、吾野、東吾野、原市場、名栗地区<br/>         ・参加人数 : 3,520人(住民参加3,228人)</p> <p>○備蓄品整備<br/>         ・アルファ化米を3,250食、保存水2L入1,020本などを購入し備蓄した。</p> <p>○飯能市防災会議<br/>         ・飯能市防災会議を1回開催し、飯能市地域防災計画の改訂を行った。内容としては、組織機構変更に伴う災害対策本部組織、市の配備体制などの変更と、「資料編」を一部追加した。</p> <p>○土砂災害ハザードマップ<br/>         ・埼玉県が平成29年度に指定(13か所)した、土砂災害警戒区域及び土砂災害特別警戒区域内の11戸の住家や建物の名義人に対し、土砂災害ハザードマップ等を送付した。なお、平成29年度末の指定数は953か所であり、市内全ての指定が完了した。</p> <p>○災害時要援護者台帳管理システム<br/>         ・災害時要援護者台帳管理システムの保守委託を行った。なお、災害時要援護者とは災害時に自らの力で災害から身を守ることができない方(高齢者、障害者、外国人等)であり、平成29年度末の台帳登録者は1,810人である。<br/>         委託料 252,720円</p> <p><b>【自主防災組織育成事業】</b></p> <p>○自主防災組織育成事業補助金<br/>         ・自主防災組織育成事業補助金を交付し、自主防災組織の育成を図った。<br/>         防災資材・機材の購入補助事業(補助率1/4) 10件 351,000円<br/>         防災訓練の実施補助事業(補助率1/2) 単独22件、合同3件、合計25件 345,000円</p> |       |      |     |   |     |   |     |

## 事業の主な内容及び成果

### 【自主防災組織育成事業】

#### ○自主防災組織リーダー養成研修

- ・自主防災組織リーダー養成研修を開催し、自主防災組織リーダーを育成した。

開催日：平成29年9月23日(土) 75人 市役所本庁舎別館2階会議室

内容：災害図上訓練DIG

### 【防災行政無線等運用事業】

#### ○防災行政無線

- ・防災行政無線の保守管理を行った。

委託料 5,508,000円

- ・防災行政無線の運用としては、毎日の試験放送(ゆうやけこやけ)のほかに、警察署等からの要請により、振り込め詐欺などに関する緊急放送を121回行った。

#### ○雨量情報システム

- ・雨量情報システムの運用及び保守管理(雨量観測局は南・白子・正丸)を行った。

委託料 1,080,000円

#### ○全国瞬時警報システム

##### <保守>

- ・全国瞬時警報システム(J-ALERT)の運用及び保守管理を行った。

委託料 81,000円

##### <改修>

- ・全国瞬時警報システム(J-ALERT)自動起動装置OSの改修を行った。

委託料 1,539,000円